

HIV と新型コロナウイルス(COVID-19)について～CDC の内容抜粋と注意点～

仙台医療センター感染症内科

CDC (<https://www.cdc.gov/coronavirus/2019-ncov/need-extra-precautions/hiv.html>) のホームページの内容を抜粋し、注意点をお伝えします。感染を抑制するのは一人一人の行動であり、自分と周囲の人たちを守るために責任をもって行動することが重要です。

注) HIV 感染者における COVID-19 感染症の重症化リスクは現時点(2020年4月時点、以下現時点はこの日を基準とします)では不明で、現在も状況が刻々と変化しております。

Q1. HIV の人は、他の人より COVID-19 感染症のリスクが高いのですか？

- 現時点で、HIV 感染者における COVID-19 感染症のリスクに関する具体的な情報はありません。
- 一般的に、60 歳以上の高齢者や、重度の基礎疾患（心疾患、呼吸器疾患、肝疾患、腎疾患、糖尿病、重度の肥満など）を有するあらゆる年齢の人々は重症化のリスクが高いと言われています。
- HIV に関しては、明確な根拠は示されておりませんが、HIV が未治療であったり、CD4 数が少ない人々の場合は、重症化のリスクが高くなる可能性があります。
- HIV 感染者でも、HIV 非感染者と同様に、年齢やその他の基礎疾患の影響で、COVID-19 感染症の重症化リスクが高くなる可能性があります。

Q2. HIV 感染者は COVID-19 感染症から身を守るために何ができますか？

- COVID-19 感染症を予防するワクチンは現在ありません。
- 病気になるのを防ぐ最善の方法は、ウイルスに曝露しないようにすることで、日常的に感染予防対策を行う必要があります。
- 健康的な生活スタイル（バランスの良い食事、睡眠時間を十分とる、ストレスを溜めない）を維持して免疫力を保つ必要があります。
- 抗 HIV 薬を服用している場合は、治療を継続することが重要です。

ポイント：具体的には①外出せずなるべく自宅で過ごす（＝Stay Home；屋外の散歩は問題ないとされます）、②密閉・密集・密接（＝三密）を避ける、③外出時に周りの人と 2 メートル程度の距離をとる（＝ソーシャル・ディスタンス）、④手を頻回に洗う、⑤良く触れる場所をアルコールなどで拭くなどが具体的な対応です。接触感染対策として、手を洗わずに目や口を触らないことが重要です。マスクは COVID-19 感染者の飛沫を防ぐことで他者への感染予防と言われておりますが、COVID-19 非感染者への飛沫感染を防ぐかどうかは不明とされております。一方で、マスク、眼鏡や花粉症ゴーグルによる物理的バリアーが接触感染を防ぐ可能性はあります。但し、これらの防御具を触った場合は手を洗う必要があります。スマートホンやタブレットは特に不潔なため、食事中は触らない、帰宅後はア

ルコールや希釈したハイターでなどの消毒薬で拭く必要があります。ハイターで拭いた際は、腐食防止のため水拭きする必要があります（花王のホームページ参照）。また、喫煙は接触感染のリスクと、肺炎の重症化リスクが指摘されておりますので、禁煙も推奨されます。

Q3. もし、自分が COVID-19 に感染したかもしれないと思った場合は、どうしたら良いですか？

COVID-19 と一致する可能性のある症状（発熱、咳、倦怠感など）を発症した場合は、医療者に連絡し、確認検査を受ける方法、および他の人が COVID-19 にさらされる可能性を回避する方法について相談してください。

ポイント：直接かかりつけ医療機関を受診しても、発熱者は COVID-19 感染対策のため、診療を受けられない可能性があります。まず電話での連絡し受診可能かどうか確認する必要があります。また、感染が疑われた場合、他者への感染予防のため、マスクをして、部屋を同居人と別にして接触を避け、触った場所は消毒するなどの対策が必要となります。

Q4. COVID-19 が重症化するリスクが高い HIV 感染者は、自分を守るために他に何ができますか？

- 米国で HIV と診断された人のほぼ半数が 50 歳以上です。HIV に感染している人は、特定の基礎疾患を有する割合も高くなっています。HIV の人、特に免疫不全が進行した HIV 感染症の人が COVID-19 に感染した場合、加齢や基礎疾患の影響で、重症化リスクは高くなる可能性があります。
- すべての人に推奨されることに加えて、HIV 陽性者で準備できることは
 1. 現状が落ち着くまで、何度も受診しなくて良いよう、少なくとも 30 日分の HIV 薬や合併症の治療薬を用意してください。
 2. 数週間自宅にとどまる必要がある場合は、かかりつけ医療機関に連絡して、電話で診察可能かどうか確認してください。
 3. 電話や SNS などオンラインのネットワークを維持しましょう。コミュニケーション手段があることは、精神的な安定につながります。
 4. 援助が必要となった時は、友人やサポートしてくれる人、かかりつけ医療機関などと連絡を取りましょう。

ポイント：症状が安定しており他者との接触を少なくしたい場合は、かかりつけ医療機関に電話診察が可能かどうか相談してください。精神安定のために周りの人と積極的に連絡を取り合いましょう。

Q5. 抗 HIV 薬で COVID-19 感染症の予防や治療はできますか？

- 抗 HIV 薬（例えば、カレトラ：ロピナビル-リトナビル）が COVID-19 感染症に有効な可能性が報告されましたが、中国での臨床試験の結果では、カレトラは COVID-19 感染症への有効性を認めませんでした。15 件を超える HIV の治療薬の [臨床試験が ClinicalTrials.gov](https://www.clinicaltrials.gov) に登録されていますが、現時点で HIV 感染者は COVID-19 感染症を予防または治療するために HIV 薬を変更すべきではありません。

ポイント:インフルエンザやエボラの治療薬など様々な他疾患治療薬が有効な可能性があり、現在臨床試験が進行中です。

Q6. 抗 HIV 薬の不足で、治療や予防内服に支障をきたす可能性はありますか？

- HIV の薬剤が不足するといった事態や、HIV の予防内服薬の不足が予想されるような問題は、現時点では認められません。アメリカ食品薬品局は COVID-19 感染症のアウトブレイクにより、アメリカ国内の医薬品の供給に問題が発生しないか、医薬品の供給過程の監視を行っています。
- アメリカの保健当局のエイズ担当理事ら (The National Alliance of State and Territorial AIDS Directors) も、中国産の原料に依存する抗 HIV 薬の製造メーカーと絶え連絡取り合っています。
- 2020 年 3 月 10 日の時点で、製造メーカーからの懸念や抗 HIV の不足に関する報告はありません。

ポイント:日本でもマスクや防護具の不足について報道されておりますが、抗 HIV 薬の不足は報告されておられません。しかしながら、抗 HIV 薬が手元に十分あるうちに、通院先の医療機関と受診について電話等で相談してください。

Q7. 旅行について注意点はありますか？

- ~~最新の CDC 旅行の推奨事項については、CDC の COVID-19 旅行情報ページをご覧ください。~~ (日本とは状況が異なります)

ポイント:移動によりウイルスの伝播が起こります。現時点では、5月6日までの非常事態宣言期間中の移動は控えましょう。特に、ゴールデンウィーク期間中の移動は控えるよう日本政府からも要請が出ておりますし、東北地方+新潟県からも県境をまたぐ移動を自粛するよう独自の要請が出ております。また現在、日本からの外国への入国、あるいは外国から日本への入国は制限があります。入国時の PCR 検査が陰性であっても 14 日間、保健所長に指定された場所での待機が求められることがあります。状況は日々変化しており、外務省のホームページなどで情報収集が必要です。

外務省海外安全ホームページ

https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcwideareaspecificinfo_2020C046.html

Q8. COVID-19 に関する差別や偏見に対して、誰もできることは何ですか？

- COVID-19 に関する偏見と誤解を最小限に抑えることは非常に重要です。HIV に感染している人は、差別や偏見に対処した経験があり、COVID-19 差別・偏見を防ぐために協力することができます。COVID-19 に関する差別・偏見を減らし、噂の拡散を防ぐ方法を学びましょう。

ポイント：偏見や差別で、会社を休めなかったり、体調不良が申告できなかったりすることで、感染拡大を助長する可能性があります。いつだれが感染してもおかしくない状況であり、体調に異常を感じたら、COVID-19 の PCR 検査の基準を満たさなくても外出を控えること、体調が悪い人が気持ちよく休めるに理解すると言った、お互いに思いやる気持ちが大切です。

参照：

●厚生労働省ホームページ

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/dengue_fever_qa_00001.html#Q20

●CDC ホームページ

<https://www.cdc.gov/coronavirus/2019-ncov/need-extra-precautions/hiv.html>

●プレイス東京ホームページ

<https://ptokyo.org/activities/data/12481>

●花王ホームページ

https://www.kao.com/jp/soudan/topics/topics_107.html